

心理学域報告（2018.4.1～2018.9.30）

雑誌名	筑波大学心理学研究
巻	57
ページ	51-59
発行年	2019-02-28
URL	http://hdl.handle.net/2241/00154886

心理学域報告 (2018.4.1~2018.9.30)

I 人事異動

2018年4月1日

松田壮一郎 助教 就任 [筑波大学システム情報系]
 安 婷婷 助教 就任 [東京大学理学系研究科]
 Zhang Qi 助教 就任 [理化学研究所]
 菅原 大地 特任助教 就任 [筑波大学人間総合科学研究科]

2018年6月1日

井上 和哉 准教授 就任 [筑波大学システム情報系]
 小澤 貴明 特任助教 就任 [ジュネーブ大学・医学部基礎神経科学部門]

II 学域構成員 (2018年9月30日現在)

		研 究 領 域				
		実 験	教育・認知	産業・社会	発 達	臨床・相談
教 授	綾部 早穂	原田 悦子	相川 充	安藤 智子	沢宮 容子	
	一谷 幸男	茂呂 雄二	岡田 昌毅	大川 一郎	杉江 征	
	小川 園子		松井 豊	佐藤 有耕	原田 隆之	
	Constantine Pavlides			濱口 佳和	藤生 英行	
准 教 授	井上 和哉	外山 美樹	藤 桂		青木佐奈枝	
	加藤 克紀		湯川進太郎		飯田 順子	
	山田 一夫				大塚 泰正	
助 教	高橋 阿貴	登藤 直弥		松田 壮一郎	安 婷婷	
	Zhang Qi				慶野 遥香	
					田附あえか	
					田中 崇恵	
特任助教	小澤 貴明			堀口 康太	菅原 大地	
	梶田麻菜美					

III 訃報

2018年9月15日に本学名誉教授福沢周亮先生が逝去されました。心から哀悼の意を表します。

IV 心理学域教員指導論文題目一覧

1. 2017年度 博士論文

(1) 課程博士

氏名	論文題目	指導教員
心理学専攻		
陳 晶晶	児童・生徒の未来展望と学校適応の関連性 ——一般校と支援室の子どもの比較 ——	茂呂 雄二
金井 雅仁	文化的自己観と身体が感情の認識と制御に及ぼす影響	湯川進太郎
三和 秀平	教師の学習動機づけが授業力および子どもの自律的な学習に与える影響 ——教科指導に着目して——	外山 美樹
ヒューマン・ケア科学専攻		
東山(中谷)隆子	日常的フォーカシング態度の適応的機能に関する心理学的研究： 精神的健康の観点から	杉江 征
西村 春輝	反すうの制御過程における実行機能	望月 聡
生涯発達科学専攻		
津村 麻紀	日本の総合病院のがん医療における心理職の活動モデルに関する研究	大川 一郎
藤代 富広	警察官のメンタルヘルス及び惨事ストレスの組織的な対策に関する研究	松井 豊
上倉 安代	統合失調症に対する動作療法の効果とそのメカニズムの検討	大川 一郎

(2) 論文博士

氏名	論文題目	指導教員
ヒューマン・ケア科学専攻		
江口めぐみ	主張における他者配慮に関する発達臨床心理学的検討	濱口 佳和

2. 2017年度 修士論文

氏名	論文題目	指導教員
心理専攻 心理基礎コース		
池永 将和	高齢者 - 若年者間のコミュニケーションの特異性： 協同問題解決場面のマイクロアナリシス	原田 悦子
酒井 智弘	感謝表出スキルが孤独感の低減および直接互惠性の形成に及ぼす効果	相川 充
菅原 宏明	中学生の仕事価値観の構造と機能の検討	櫻井 茂男
高山 奈央	嗅知覚の安定性——類似度評定の一貫性の観点から——	綾部 早穂
藤田 紘平	ニオイ変化時の呼吸反応の変動	綾部 早穂
Lin Chuyouran	感謝感情と負債感情が返報行動の形式および実行までの時間に与える影響 ——日中両国の比較を通して——	相川 充
心理専攻 心理臨床コース		
青木真奈美	SNS 上での自己開示と対人関係の不安定さの関連	青木佐奈枝
小野 聡士	故意に自分を傷つける行為における背景要因の検討 ——早期不適応的スキーマ及び認知的感情制御に着目して——	青木佐奈枝
金子 楓	母親のゲートキーピングに関連する要因の検討 ——父親の育児・家事参加に対する母親の受け止め方を中心に——	濱口 佳和
大徳さな子	Binge-Eating における身体感覚の変容プロセスに関する検討	青木佐奈枝
畠中 瑛梨	成人期の母娘関係と母親の心理的様相に関する探索的検討	濱口 佳和
牧山 智樹	ノスタルジアの未来に関する心理的機能の検討	沢宮 容子
長谷川緑子	友人から不満表明された際の受け止め方と信頼感・友人関係満足感との 関連——アサーティブネスの視点から——	濱口 佳和
比嘉 真理	社会情動的選択理論に基づく幸福感の検討	沢宮 容子
広瀬愛希子	両親の夫婦関係が青年期の子どもの適応に与える影響 ——日本における情動的安定理論の検討——	濱口 佳和
宝蔵 祥昌	ためこみの生起プロセスの検討	沢宮 容子
若木 祥太	アスリートにおける受傷後のストレス関連成長の検討	沢宮 容子
感性認知脳科学専攻		
喜多村有香	セルフグルーミング慢性阻止がラットの不安様行動に及ぼす影響	一谷 幸男
鈴木裕次郎	C57BL/6系オスマウスの性的選好に射精が与える影響	加藤 克紀
高橋 克匡	ラットにおけるリスク嗜好性とメタンフェタミン依存の関連	一谷 幸男
齋藤 健杜	社会的場面におけるマウスの超音波発声の発達的变化と性差	小川 園子
杉浦実穂子	ラットのグルタミン酸NMDA受容体慢性遮断によるうつ様行動発現の検討	一谷 幸男
藤井 理美	母子分離中に経験したニオイが成体期での不安および抑うつ様行動に 及ぼす影響	山田 一夫

生涯発達専攻 カウンセリングコース

沖 久美子	認知症を有する夫を介護した妻の夫看取り後の心理過程	大川 一郎
西村 隆次	若手新聞記者の報道に対する信念	松井 豊
阿部 里香	ビジネスシーン初期における性格判断の正確性 ——Lens model approach を通して——	藤 桂
奥山 智絵	家庭訪問における困難な経験を通した行政保健師の成長プロセス	安藤 智子
落合 由子	働く人の社内恋愛とメンタルヘルスとの関連—社外恋愛との比較から	大塚 泰正
加藤恵美子	客室乗務員の職場の対人援助行動に関する研究	大塚 泰正
金井 聖子	幼児の母親及び教師との関係性が家庭と園での行動に及ぼす影響 ——相互の影響に注目して——	安藤 智子
草刈 陽子	成人におけるセルフ・コンパッションとストレスとの関係	藤生 英行
佐藤 恭子	治療不能と伝えられたがん患者の心理的な成長と受容	松井 豊
直原 康光	別居・離婚後の父母葛藤や協力が子どもの対人関係及び 長期的な適応に与える影響	安藤 智子
清水 知子	異性の親との関係性が大学生の自己概念とキャリア発達に与える 影響について異性の親との共行動と心理的距離に注目して	飯田 順子
須藤 章	役職定年者のキャリア選択と組織内再適応プロセスの探索的検討	岡田 昌毅
高井 美子	中年就業者のキャリア焦燥感の構造に関する検討	岡田 昌毅
田伏みどり	海外で働く日本人の異文化適応能力とストレス、ワーク・ エンゲイジメントとの関連	大塚 泰正
新美 義兼	発達障がいのある求職者の就労に影響を与える要因について	藤生 英行
前田 憲次	フィリピン人技能実習生のメンタルヘルスに影響を及ぼすリスク要因の 検討：文化変容方略に着目して	原田 隆之
松田 敦子	キャリアレジリエンスおよび人生キャリア成熟が定年退職後の 生きがいに及ぼす影響——定年退職した男性に焦点をあてて——	大川 一郎
見付 充生	上司のネガティブ感情を生起させる部下の振る舞いと上司の信念の 関係について——陸上自衛隊と一般企業の違いに着目して——	松井 豊
三原 聡子	インターネット嗜癖者の来談の開始および治療効果に対する家族の 関与の影響	藤 桂
吉田加奈子	若年がん体験者のがん罹患が恋愛及び結婚に及ぼす影響について	松井 豊
吉村喜子子	製薬企業のコールセンター従事者の労働意欲を支える要因 ——感情労働の観点から——	岡田 昌毅
六瀬 貴大	有前科者に対する Forgiveness および受容を規定する要因の検討 ——公正世界信念の観点から——	藤 桂

3. 2017年度 人間学群心理学類 卒業論文

氏名	論文題目	指導教員
青野 有華	株式投資における Disposition Effect とダークトライアド特性の関係	藤 桂
石川 椋太	身体近傍空間表象の歪みに関する検討	綾部 早穂
石橋 碧	公正世界観がシャーデンフロイデに与える影響の検討	湯川進太郎
太田裕一郎	親の養育に対する省察と養育感情との関連	濱口 佳和
大塚 亮哉	反応歪曲を抑制するための一対比較型新性格尺度の開発	登藤 直弥
柿本 遥	小学生の時の叱られ経験がパーソナリティ特性に及ぼす影響	濱口 佳和
加藤 龍正	いじめ傍観者の援助意図による差異と傍観行動に至る心理のプロセスの検討	濱口 佳和
川上 貴之	声による性格判断の正確性とその特徴	藤 桂
川本 真子	ジェンダー観と Dark Triad がデート DV に及ぼす影響	湯川進太郎
北川 慶樹	感謝された経験に対する認知・感情と対人態度が向社会的行動に与える影響	相川 充
久下 敦子	自己愛性・演技性パーソナリティ障害傾向と自伝的記憶の再構成的想起との関連	望月 聡
栗岡 誠	ラットの自発的物体再認における内側前頭前野損傷の効果	山田 一夫
来間 雄貴	類型別に見た嘘と関連する性格特性の検討	松井 豊
顧 陽	作り笑いを見抜く	綾部 早穂
小林 大悟	決定木を用いた欠測補完の性能検証	登藤 直弥
齊藤 雄大	適応と自己形成に関する自己との向き合い方	佐藤 有耕
佐藤ひかり	愛着のあるモノの意味と精神的健康との関連	沢宮 容子
志村 祐太	DBA マウスの行動に及ぼす鏡の影響	加藤 克紀
高瀬 憧平	マウスの奥行き知覚における両眼視差の役割	加藤 克紀
竹内隆一郎	東日本大震災の記憶が現在の予期不安・防災意識に及ぼす影響 ——関わりの深さの違いに着目して——	青木佐奈枝
玉田 透子	日常場面での発話スリップの生じやすさと感情状態との関連性	望月 聡
張 冰玉	大学生の友人関係における心的距離が孤独感・充実感へ及ぼす影響 ——アタッチメントスタイルによる検討——	安藤 智子
當銘 幸貴	自閉症スペクトラム障害におけるシナプス関連分子ミオシン Id の関与	山田 一夫
中川 純実	恋愛関係におけるゆるしと迷い——場面想定法を用いて——	佐藤 有耕
中村 香穂	就職活動に向けて行う自己理解と自己複雑性およびレジリエンスとの関連性の検討	杉江 征
西 宏二郎	気晴らしのプロセスに及ぼす自己志向的完全主義の影響の検討	外山 美樹
濱口 晃輔	異文化体験で幸福観が変わる？ ——東洋・西洋各々の幸福観に着目して——	外山 美樹
林 桜子	大学生にとって「プチ贅沢」とは何か？ ——心理的ストレス及び対処方略使用傾向との関連に着目して——	青木佐奈枝
林 穂乃香	報酬分配行動に影響を与える要因についての検討 ——社会的価値志向性に着目して——	外山 美樹
馬場 大地	ノスタルジアが時間的態度に及ぼす影響の検討 ——反芻特性・省察特性に着目して——	外山 美樹
平林 工志	児童養護施設利用者の心理的成長プロセスの探索的検討 ——児童指導員経験者の語りを通じて——	岡田 昌毅
廣瀬 諒	強みの活用と共有が集団凝集性と集団効力感に与える影響	大塚 泰正

藤井 那奈	母親の両立志向性とワーク・ファミリー・コンフリクトが精神的健康に及ぼす影響	濱口 佳和
細川 友恵	大学生における恋愛関係・性役割観と養護性との関連 ——男女差に着目して——	外山 美樹
本多 茉莉	高校生の認知のゆがみと過剰適応の組み合わせにおける社会不安傾向の違い	沢宮 容子
宮川 善貴	感謝生起状況の違いが第三者への向社会的行動に及ぼす効果の検討	相川 充
宮坂 藍	社会行動に伴う雄マウスの扁桃体エストロゲン受容体アルファ陽性細胞の神経活動	小川 園子
宮澤 銀河	罪悪感の喚起要因が罪悪感と補償行動に与える影響の検討 ——意図性の有無に着目して——	外山 美樹
山口ひな子	自尊感情・恩恵享受の自己感と幸福感の関連 ——日常的出来事を媒介して——	外山 美樹
山村 帆南	自己志向的完全主義が適応感に及ぼす影響 ——ソーシャル・サポートとセルフ・コンパッションの役割に着目して——	櫻井 茂男
山本 琉璃	周囲の表情が初対面の人の印象評定に及ぼす影響	相川 充
吉田 真姫	主体性の感覚の感じ方と自己形成への取り組み方との関連 ——自己形成意識と充実感に着目して——	杉江 征
渡邊 芙樹	「使いやすさ」と経験：システムキッチンユーザビリティテストを題材として	原田 悦子
渡辺 裕太	養育者とのアタッチメントと失敗経験に対する認知が中学生の過剰適応傾向に及ぼす影響	安藤 智子
藤江 優衣	女性接客業でアルバイトをする女子青年の心理 ——ナイトワークを中心に——	松井 豊
森 佳穂	過去の部活動におけるストレス関連成長に関する研究	櫻井 茂男
阿部 曜	他者・外的対象へののめりこみ傾向と自己愛との関連について	外山 美樹
佐野 葉摘	音系列の時間間隔の再生記憶——リズムと非リズムの比較——	綾部 早穂
房野 円佳	大学不適応に関連する要因の検討 ——登校回避感情・登校回避行動・退学願望の3つの観点から——	佐藤 有耕
山田穂野花	児童期の貧困体験に関する心理学的検討 ——家庭での心理的居場所感に着目して——	青木佐奈枝
Blekic Filip	Influence of individualism/collectivism on approach to conflict in multicultural situations	湯川進太郎
長島 理英	心理的敏感さの二側面が心理適応感に及ぼす影響	青木佐奈枝

V 2017年度各種表彰など

氏名	受賞名	受賞対象論文・発表題目名(掲載誌),または受賞理由
心理学域		
湯川進太郎	優秀論文賞 (日本感情心理学会, 2017年6月)	金井雅仁・湯川進太郎(2017). 文化的自己観と感情認識の明瞭性とを結ぶ内受容感覚感情心理学研究, 24, 71-81.
湯川進太郎	松原学術奨励賞 (筑波大学, 2017年9月)	山岡明奈・湯川進太郎(2016) マインドワンダリングが創造的な問題解決を増進する心理学研究, 87, 506-512.
外山 美樹	Poster award (International Society for Research on Emotion, 2017年7月)	Nagamine, M., & Toyama, M. (2017). Cultural differences of nostalgia: Self-related or Other-related thoughts. <i>International Society for Research on Emotion</i> .
登藤 直弥	日本テスト学会日本テスト学会大会発表賞	出題領域と解答時間を考慮した項目選択アルゴリズムの性能評価
心理学専攻		
小川 緑	SSTS 旅費支援グラント (斉藤幸子味覚嗅覚研究所, 2017年10月)	Exposure to an odor by odor searching task affect odor impression. 日本味と匂学会第51回大会
金井 雅仁	優秀論文賞 (日本感情心理学会, 2017年6月)	金井雅仁・湯川進太郎(2017). 文化的自己観と感情認識の明瞭性とを結ぶ内受容感覚感情心理学研究, 24, 71-81.
金井 雅仁	平成29年度筑波大学大学院人間総合科学研究科長賞 (筑波大学, 2018年3月)	文化的自己観と身体が感情の認識と制御に及ぼす影響 平成29年度筑波大学大学院人間総合科学研究科心理学専攻博士論文
北本 遼太	茗溪会賞 (筑波大学, 2018年3月)	就労に苦戦する引きこもり等の若者に対する発達支援活動
北本 遼太	平成29年度海外留学支援事業「海外学会等参加支援プログラム」(筑波大学, 2017年6月)	Relationships of exchange among various stakeholders in welfare service corporations'entrepreneurial activities. <i>5th International Society for Cultural and Activity Research</i> .
兒玉 裕巳	日本学校心理学会大会発表賞 (日本学校心理学会, 9月)	日本学校心理学会で5回研究発表を行い, 学校心理学の発展に特に貢献したため, 表彰された。
三和 秀平	平成29年度筑波大学大学院人間総合科学研究科心理学専攻長賞 (筑波大学, 2018年3月)	教師の学習動機づけが授業力および子どもの自律的な学習に与える影響——教科指導に着目して——平成29年度筑波大学大学院人間総合科学研究科心理学専攻博士論文
三和 秀平	茗溪会賞 (筑波大学, 2018年3月)	教育テスト研究センターの連携研究員および教師の資質向上に対する推進運動
長峯 聖人	Poster award (International Society for Research on Emotion, 2017年7月)	Nagamine, M., & Toyama, M. (2017). Cultural differences of nostalgia: Self-related or Other-related thoughts. <i>International Society for Research on Emotion</i> .

- 長峯 聖人 平成29年度海外留学支援事業「海外学会等参加支援プログラム」(筑波大学, 2017年6月) Cultural differences of nostalgia: Self-related or Other-related thoughts. *International Society for Research on Emotion*.
- 沼田 真美 平成29年度海外留学支援事業「海外学会等参加支援プログラム」(筑波大学, 2017年6月) The Effects of Overt-covert Narcissism on State-forgiveness Mediated by Humiliation. *5th World Congress on Positive Psychology*.
- 湯 立 平成29年度海外留学支援事業「海外学会等参加支援プログラム」(筑波大学, 2017年11月) The effects of product constraints on performance in a divergent thinking task : Regulatory focus as a moderator. *19th Annual Convention of the Society for Personality and Social Psychology*.
- 山岡 明奈 松原学術奨励賞 (筑波大学, 2017年9月) 山岡明奈・湯川進太郎 (2016) マインドワンダリングが創造的な問題解決を増進する心理学研究, 87, 506-512.
- 山岡 明奈 人間総合科学研究科 TF 優秀賞 (筑波大学, 2018年2月) 人間学群心理学類科目「臨床社会心理学」での講義内容が優秀であったと評価された。

ヒューマン・ケア科学専攻

- 大井 瞳 国際会議等参加旅費補助金 (日本心理学会, 2017年5月) Low cognitive load causes ruminative thought: Experimental study of thought sampling method. *International Society for Research on Emotion*.
- 菅原 大地 平成29年度海外留学支援事業「海外学会等参加支援プログラム」(筑波大学, 2017年6月) Positive emotional traits predict positive spontaneous thought: A month-long study. *International Society for Research on Emotion*.
- 増山 晃大 平成29年度海外留学支援事業「海外学会等参加支援プログラム」(筑波大学, 2017年6月) Do conflict and switching effect toward negative stimulus relate to depressive symptoms? *International Society for Research on Emotion*.

感性認知脳科学専攻

- 豊島 理公 平成29年度海外留学支援事業「海外学会等参加支援プログラム」(筑波大学, 2017年11月) Social enrichment enhances rats' memory span of social, but not object, recognition. *Society for Neuroscience 47th Annual Meeting*.

生涯発達科学専攻

- 上倉 安代 平成29年度筑波大学人間総合科学研究科生涯発達科学専攻長賞 (筑波大学, 2018年3月) 統合失調症に対する動作療法の効果とそのメカニズムの検討平成29年度筑波大学大学院人間総合科学研究科生涯発達科学専攻博士論文
- 藤代 富広 茗溪会賞 (筑波大学, 2018年3月) 犯罪被害者, 災害被害者及び救援者に対する支援活動

心理専攻

- 小野 聡士 平成29年度海外留学支援事業「海外学会等参加支援プログラム」(筑波大学, 2017年6月) The Relation between Facial Feedback Effect and Personality Traits. *15th European Congress of Psychology*.

大徳さな子	平成29年度海外留学支援事業「海外学会等参加支援プログラム」(筑波大学, 2017年6月)	Correlations between suicidal ideations, suicide, self-injury and preventive education in university students. <i>15th European Congress of Psychology.</i>
広瀬愛希子	平成29年度筑波大学大学院人間総合科学研究科心理専攻長賞(筑波大学, 2018年3月)	両親の夫婦関係が青年期の子どもの適応に与える影響——日本における情動的安定理論の検討——平成29年度筑波大学大学院人間総合科学研究科心理専攻修士論文
藤田 紘平	SSTS 旅費支援グラント(斉藤幸子味覚嗅覚研究所, 2017年10月)	ニオイ刺激切り替え時の呼吸反応 日本味と匂学会第51回大会
Lin Chuyouran	平成29年度筑波大学大学院人間総合科学研究科心理専攻長賞(筑波大学, 2018年3月)	感謝感情と負債感情が返報行動の形式および実行までの時間に与える影響——日中両国の比較を通して——平成29年度筑波大学大学院人間総合科学研究科心理専攻修士論文
酒井 智弘	平成29年度筑波大学大学院人間総合科学研究科長賞(筑波大学, 2018年3月)	感謝表出スキルが孤独感の低減および直接互惠性の形成に及ぼす効果 平成29年度筑波大学大学院人間総合科学研究科心理専攻修士論文
酒井 智弘	海外留学支援事業(はばたけ!筑大生)海外学会等参加支援プログラム(筑波大学, 2017年11月)	The Effect of gratitude skills on building direct reciprocity between two persons in a dilemma situation. <i>AUSSRE Annual International Conference on Interdisciplinary Social Sciences, Business Management and Sustainable Developments.</i>
高山 奈央	海外留学支援事業(はばたけ!筑大生)海外学会等参加支援プログラム(筑波大学, 2017年3月)	Consistency of odor perception: Effect of training. 39th Association for Chemoreception Sciences. 2017.
高山 奈央	SSTS 旅費支援グラント(斉藤幸子味覚嗅覚研究所, 2017年10月)	ニオイ知覚の再現性の検討-2 日本味と匂学会第51回大会
生涯発達専攻	カウンセリングコース	
吉田加奈子	平成29年度筑波大学人間総合科学研究科長賞(筑波大学, 2018年3月)	若年がん体験者のがん罹患が恋愛及び結婚に及ぼす影響について 平成29年度筑波大学大学院人間総合科学研究科生涯発達専攻修士論文
田伏みどり	平成29年度筑波大学人間総合科学研究科生涯発達専攻長賞(筑波大学, 2018年3月)	海外で働く日本人の異文化適応能力とストレス, ワーク・エンゲイジメントとの関連 平成29年度筑波大学大学院人間総合科学研究科生涯発達専攻修士論文
心理学類		
佐藤ひかり	平成29年度 人間学群長賞表彰(筑波大学, 2018年3月)	修学, 卒業研究において優秀な成績を収めた学生として表彰を受けた。 顕著な課外活動を行った学生として表彰を受けた。
當銘 幸貴	平成29年度 人間学群長賞表彰(筑波大学, 2018年3月)	修学, 卒業研究において優秀な成績を収めた学生として表彰を受けた。